# 広報きたかた「お知らせ版」

平成28年1月発行
【編集・発行】
喜多方市企画政策部
企画調整課
☎　0241(24)5206
FAX　0241(25)7073
Eメール／kouhou@city.kitakata.fukushima.jp

## イベント

### たかさと棚田ウォーク冬

雪景色の棚田周辺を歩き、温泉と手打ちそばを満喫するプランを企画しました。



●**日時**　2月27日(土)午前10時　集合
●**集合場所**　ふれあいランド高郷
●**定員**　20人(先着順)
●**参加費**　2500円(温泉入浴券、昼食(手打ちそば御膳)、お土産そば付き)
●**内容**　ふれあいランド高郷を発着、立岩の棚田をめぐります。
　ゴール後、お楽しみ抽選会があります。
●**申し込み方法**　郵便はがきに次の必要事項を明記し申し込みください。
①名前②性別③年齢④住所⑤電話番号
●**申込先**　〒969-4303 喜多方市高郷町揚津字袖山甲3054-9 ふれあいランド高郷　棚田ウォーク係
**問申 ふれあいランド高郷 ☎0241(44)2888**
**問 高郷総合支所 産業課 ☎0241(44)2114**

### 第9回「瓜生岩子刀自読書感想文コンクール」表彰式

瓜生岩子刀自読書感想文コンクール表彰式を開催します。
●**日時**　2月13日(土)午前10時～午後2時
●**場所**　蔵の里(喜多方プラザ南側)イベント蔵、蔵座敷
●**内容**　今日の社会福祉の礎を築いた瓜生岩子刀自の遺徳を広く伝えるため、市内の小学5年生を対象とした読書感想文コンクール優秀作品の表彰式と顕彰茶会を開催します。
●**入場無料、申込不要**
**問 喜多方市瓜生岩子刀自顕彰会事務局(社会福祉課内) ☎(24)5257**

## 募集

### 喜多方市障害者施策推進協議会委員の公募

市では、「障害のある人も、ない人も、安心して生活できる、共に支えあう地域社会」を基本理念として、「第2次喜多方市障がい者計画」と「第4期喜多方市障がい福祉計画」を策定し推進しています。
　この計画の進行管理および施策協議のために、障害者施策推進協議会委員を公募します。
●**応募資格**　市内にお住まいの20歳以上65歳未満の方で、年2回程度の昼間の会議に出席できる方
●**任期**　委嘱の日(2月中旬予定)から2年
●**募集する委員数**　2人
●**応募方法**　任意の様式に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業、応募の理由・動機を記入のうえ、郵送、FAX(24)5286またはEメールsyakai@city.kitakata.fukushima.jpにより応募してください。
※応募の個人情報は、本協議会の目的以外には利用しません。
●**応募締め切り**　1月29日(金)必着
●**選考**　応募者多数の場合は、市で選考します。
**問申 社会福祉課 障がい福祉係 ☎(24)5276**

## お知らせ

### ラストチャンス 乳がん集団検診の追加実施

受診希望の方は、事前申し込みが必要です。
●**対象者**　40歳以上の偶数年齢の女性で、乳がん検診未受診の方
※年齢起算は、平成28年3月末日現在となります。
●**定員**　40人(先着順)
●**日時**　2月24日(水)午後1時～
●**場所**　市保健センター
**問申 保健課 健康推進室 ☎(24)5223**


市勢映像DVD 好評発売中 1枚400円　問 申 企画調整課 秘書広報室☎(24)5206

# お知らせ

## プレミアム付・きたかた喜楽里商品券・アンケート

**【利用者の皆さんへ】**

市ではプレミアム付・きたかた喜楽里商品券事業の効果を検証するために、販売時に「きたかた喜楽里商品券利用に関するアンケート」を配付させていただきました。

商品券を購入された方は、ご記入の上2月10日(水)までに返信用封筒にてご返送くださいますようお願いします。

なお、商品券の利用期限は1月31日(日)となっています。お早目にご利用ください。

**【取扱参加店の皆さんへ】**

使用済み商品券は、速やかに換金請求手続きをお願いします。

○今後の換金請求〆日

1月21日(木)、2月5日(金)、19日(金)※最終

**問 商工課 商工業・創業支援室 ☎(24)5247**

## 男女共同参画関連講座 男性のための男女共同参画入門

市では、市民の男女共同参画への関心の向上と意識啓発を図るため、男女共同参画に関連したテーマの講座を開催しています。今回は、特に男性にご参加いただきたい内容となっていますので、ぜひご参加ください。



●**日時** 1月24日(日)午後1時30分～3時

●**場所** 喜多方プラザ第一会議室

●**内容**

①基調講演「男女共同参画の基礎」

講師 福島県男女共生センター職員

②先進事例紹介

株式会社東邦銀行

●**対象** 主に男性(女性の参加も可)

●**定員** 30人程度

●**参加料** 無料

●**申し込み方法** 所定の申込用紙に必要事項をご記入のうえ持参・郵送・FAX(25)7073いただくか、氏名・電話番号・同行者の有無(有りの場合は氏名または人数)を電話またはEメール kikaku@city.kitakata.fukushima.jpでお知らせください。

※申込用紙は、企画調整課および各総合支所住民課の窓口に備え付けてあるほか、市のホームページからも印刷できます。

**問申 企画調整課 政策調整室 ☎(24)5207**

## きたかた子育てサポート・センターの移転

平成21年4月より、ふれあい通り商店街で運営してきた「きたかた子育てサポート・センター」と無料の遊び場「子どもステーション」が、じゅうたん敷きになり、おもちゃや遊具、おむつ替え・授乳コーナーを充実して、移転オープンしました。お子さんと一緒にお気軽にお越しください。

●**移転先** 字清水台三丁目25(旧ドラッグイガラシ店舗)

●**開所時間** 午前10時～午後4時

●**定休日** 木曜日(水曜日は団体使用のため要連絡)

●**内容** 子どもステーション、各種子育て相談・子育て支援、ファミリー・サポート申込受付、ホームスタート申込受付

●**駐車場** 15台程度

**問申 きたかた子育てサポート・センター ☎(22)5577**




## 労務管理研修会

平成28年4月から施行される女性活躍推進法、並びに労災保険法の基礎知識などを喜多方地域の事業場の労務担当者に習得してもらうため、一般社団法人喜多方労働基準協会が主催し研修会を開催します。なお、同協会の会員以外の事業場も参加できます。

●**日時** 2月2日(火)午後1時30分～

●**場所** 会津いいで農協会館 大会議室(喜多方市岩月町)

●**参加費** 無料

●**内容** 福島労働局雇用均等室、喜多方労働基準監督署の担当者が法律改正や労務管理についてわかりやすく説明します。

**問申 一般社団法人喜多方労働基準協会 ☎(22)4146**

## ポリテクセンター会津より

**【訓練生募集】**

●**訓練科名** 電気設備技術科

●**募集期限** 2月15日(月)

●**定員** 20人

●**訓練期間** 3月1日～8

月26日(6カ月間)
●**対象者**　公共職業安定所に求職登録されている方で、職業訓練の受講が望ましいと判断された方
●**受講料**　無料
●**選考日**　2月17日(水)午前9時～
**【施設見学会】**
(職業訓練って、なに…?)
●**開催日時**　1月25日(月)、2月8日(月)、22日(月)各日午前9時30分～正午(午前9時受付開始)
●**内容**　今までのキャリア(職業能力)にプラスして、新たな技能習得のための職業訓練について理解していただく説明会で、当センターが実施しています。
※訓練内容についてより詳しく知りたい方は、最寄りのハローワークから参加お申し込みください。
**問申　ポリテクセンター会津(訓練課)**
**☎0242(26)0520**

## 「ひきこもり家族教室」

思春期・青年期にひきこもる子供の抱える問題、その対応についての学習会、情報の提供、また参加者同士の話し合いの場を設けています。家族同士、集い語り合ってみませんか?
※初めて参加される方は、事前に申し込みが必要です。
●**開催日時**　2月17日(水)午後1時30分～3時30分
●**開催場所**
会津保健福祉事務所
**問申　会津保健福祉事務所保健福祉課**
**☎0242(29)5275**

## 「心の健康相談」

精神的な悩みでお困りの方、またその家族の方の相談に、精神科医や保健師が応じます。
秘密は厳守しますのでお気軽にお申し込みください。
※費用は無料ですが、電話での予約が必要です。
●**開催日時**　2月22日(月)午後1時30分～3時30分
●**開催場所**
会津保健福祉事務所
**問申　会津保健福祉事務所保健福祉課**
**☎0242(29)5275**

## 「花でもてなす喜多方」花いっぱいコンクール表彰式を開催

11月16日(月)市役所庁議室で今年度の「花でもてなす喜多方」花いっぱいコンクール表彰式が行われ、学校の部最優秀賞の第一小学校などを表彰しました。
学校の部14件、団体・法人の部17件、個人の部4件の応募があり、審査の結果20の団体、個人が受賞しました。
受賞者は次のとおりです(敬称略)。






**▽学校の部(保育所・幼稚園を含む)**
○最優秀賞　第一小学校
○優秀賞　山都小学校、加納小学校、第二中学校
○奨励賞　松山小学校、堂島小学校、上三宮小学校
**▽団体・法人の部**
○最優秀賞　西四ツ谷婦人会
○優秀賞　上林フラワークラブ(山都町)、寺内行政区(山都町)、寺町長寿会
○奨励賞　豊川町ボランティアあゆみの会、ボランティアさくらの会(喜多方)、新町行政区(喜多方)、慶徳ボランティアの会、ワンステップ15(熱塩加納町)
**▽個人の部**
○最優秀賞　山口久江さん(松山町村松第一区)
○優秀賞　渡部修一さん(岩月町下台)
○奨励賞　佐藤キヨ子さん(松山町南桜ガ丘)、鈴木キヨエさん(熱塩加納町針生)
**問　観光交流課 花でもてなす係**
**☎(24)5243**

# 平成27年度　中学生の「税についての作文」入選作品紹介

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会では、将来を担う全国の中学生の皆さんが、身近に感じた税に関すること、学校で学んだ税に関すること、テレビや新聞などで知った税の話などを題材とした作文を書くことで、税について関心を持ち、正しい理解を深めていただくという趣旨で「税についての作文」の募集を行いました。

全国7452校から61万6062編の作文が寄せられました。そのうち、耶麻地区（喜多方市、西会津町、北塩原村）から7校236編の応募をいただき、東北地区納税貯蓄組合連合会会長賞などの優秀作品を選考し、賞状および記念品を贈呈しました。

## お知らせ

平成28年度も6月上旬~9月上旬に作文の募集を予定しています。

市内の中学生の皆さんからの活発なご応募をお待ちしています。

**問 喜多方税務署**
**☎(24)5050**
**喜多方地区納税貯蓄組合連合会事務局**
**（税務課 税制収納班内）**
**☎(24)5216**

## 東北地区納税貯蓄組合連合会会長賞

### 「税がつなぐ地域の絆」

**高郷中3年　山口　薫**

先日、私の住んでいる地域で大きな橋の工事が行われていました。その事を初めて聞いたとき、私は、「別に、通れる時間が決められただけだし、特に問題ないか。」と、思っていました。そんなことを思っているうちに、工事が始まっていきました。

工事初日。いつも何気なく通っていた橋にバリケードがされていました。目の前にあるのに通れない橋。何だか不思議な気持ちでした。橋が通れなくなるだけで、こんなに不便になるとは思ってもいませんでした。

その工事の内容は、老朽化した橋を新しくするということでした。この工事費は税金から払っていると母に聞き、私は税の大切さを改めて感じました。

そこで私は、税金が他にどんな事に使われているのか気になり、インターネットで調べてみる事にしました。

調べた結果、税金はたくさんの事に使われていました。警察、消防、救急車などの公共サービス、教育費などに税は使われているそうです。

他に、交通、福祉、伝統的建造物の保全などに税が使われています。

もし、税がなかったらどうなるのでしょうか。

交通面が不便だと、生活していく上で、様々な支障がでると思います。福祉が充実していないと、老後が大変になります。文化を保全しないと今までの伝統を崩してしまいます。

このように税の無い暮らしを想像したら私達の生活に欠くことのできない、大切なものだとわかってきました。

そうして視点を変えれば、税は、交通では町と町をつなぎ、福祉では親と子をつなぎ、文化の保全では過去、現在、未来をつないでいく、とても大切なものなのだと思います。

このように考えると、税金は私達をつなぐ橋のようなものかもしれないと思いました。大人が税を納めることによって学校ができ、私達子どもが教育を受け、成長して大人になります。そしてまた税を納めることで医療や道路、行政サービス、警察、消防など、地域の人に役立つことに使われ、たくさんの人を喜ばせることができます。人と人、町から町へ、時を超え、過去、現在、そして未来をつなぐ橋、そのものです。

一人一人の力は小さいかもしれませんが、集まれば大きな力になる、それが税なのだと思います。

税は、現在だけではなくその先の未来へも引き継がれ役立っていくものなのです。それを引き継ぎ、快適な生活を送るためには、私達一人一人が税を払うことから始まっていきます。だから私も将来は責任をもって税を納めたいと思います。

そして今後も、税のありがたみを感じながら生活していきたいです。